

	由来	出現要因		大きさ	細胞質	表面構造	辺縁構造	核	染色
扁平上皮細胞	外尿道口付近の粘膜 ※女性は外陰部・膣部からの混入あり	感染による尿道炎・尿道結石症・カテーテル挿入による機械的損傷など	表層型	60～ 100μm	非常に薄い	均質状	多稜形 辺縁が折れ曲ったり、しわ状	赤血球大 位置：中心性	無染色：灰色～灰白色 S染色：赤紫色
			中～深層型	20～ 70μm WBC大	厚い	均質状 ひだ状 くぼみ状	曲線状 円形・類円形	RBC大～WBC大の単核 核内構造：細顆粒状 位置：大部分が中心性	無染色：細胞質は光沢のある灰色や緑色色調 S染色：細胞質内にグリコーゲンを豊富に含んでいる ⇒染色不良
尿路上皮細胞(移行上皮細胞)	腎杯・腎盂～尿管・膀胱・尿道の一部(前立腺部)までの粘膜	尿路における感染症・結石症・腫瘍 カテーテル挿入による機械的損傷 ※散在性や集塊状に認められる	表層型	60～ 150μm	厚い	顆粒状 網目状 亀甲状など	角状で多辺形	WBC～WBC1.5倍大 1～3核(多核) 核内構造：粗or細顆粒状 位置：中心性	無染色： ・細胞質が厚い⇒屈折率が高い ⇒一般に黄色調 ・核内⇒白っぽくみえる ⇒核小体(クロマチンは増量しない) S染色：赤紫色
			中～深層型	15～ 60μm			角状 紡錘形・洋梨形・三角形・多辺形	WBC～WBC1.5倍大 1～2核(多核) 核内構造：粗or細顆粒状 位置：やや偏在性	
尿細管上皮細胞	近位尿細管からヘンレの係蹄・遠位尿細管・集合管・腎乳頭までの内腔 ※細胞形態は尿細管の部位と病態、薬剤などの影響により多彩	糸球体腎炎・ネフローゼ症候群などの腎皮質疾患 極度の脱水	基本型	鋸歯型		不規則な顆粒状	細かい凹凸の鋸歯状	赤血球大 濃縮状 核のみられないものもある	無染色：細胞質は黄色調 S染色：細胞質は赤紫色 核は青色
				棘突起・アメーバ偽足型		細顆粒状	周囲に棘状やアメーバ偽足状の突起を有する	黄色調	

	出現要因	大きさ	細胞状態	染色
卵円形脂肪体	<p>尿管上皮細胞の脂肪変性</p> <p>マクロファージが脂肪を取り込む</p> <p>ネフローゼ症候群で高率</p>	10~40µm	<p>細胞質</p> <p>円形・類円形・不定形</p> <p>脂肪顆粒が多い場合</p> <p>⇒細胞の辺縁に滴状にはみ出している</p>	<p>無染色</p> <p>小さい脂肪顆粒：黒~褐色の光沢</p> <p>大きい脂肪顆粒：黄色調の光沢</p> <p>S染色：染色されない</p> <p>証明法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ズダンIII染色 ・偏光顕微鏡下での観察⇒特有の重屈折性脂肪体 (Maltese cross) を認める
細胞質内封入体細胞	<p>細胞変性</p> <p>RNAウイルス (麻疹・風疹・流行性耳下腺炎・インフルエンザなど) で高率</p> <p>膀胱炎・腎盂腎炎・膀胱癌など</p>	15~100µm	<p>細胞質</p> <p>円形・類円形・多辺形などさまざま</p> <p>表面構造：均質状・顆粒状さまざま</p> <p>細胞質内：多様な形の封入体が1~数个認める</p> <p>封入体を有する細胞：崩壊や変性が著しい</p> <p>⇒細胞由来を特定することは困難</p>	<p>封入体：無構造でやや光沢</p> <p>S染色：細胞質と同色で強く染め出される</p>
核内封入体細胞	<p>細胞変性</p> <p>DNAウイルス (ヘルペスウイルス (多核)・サイトメガロウイルス (単核)・ヒトポリオマウイルス)</p>	15~100µm	<p>細胞質</p> <p>円形・類円形・多辺形などさまざま</p> <p>核</p> <p>核内に無構造の封入体を形成</p> <p>核周明庭</p> <p>多核化した巨細胞もしばしば検出される。</p>	
円柱上皮細胞	<p>尿道炎やカテーテル挿入による尿道の機械的損傷、尿路変更術後など</p> <p>男性：前立腺由来や精嚢由来の円柱上皮細胞が炎症や前立腺マッサージ後出現することがある</p> <p>女性：子宮内膜由来の円柱上皮細胞が採尿時に混入することがある</p>	15~30µm	<p>細胞は薄い</p> <p>形：一端が平坦で円柱形・長方形</p>	細胞質：灰白色